

# 社協だより



この広報誌は、皆さまからの会費と赤い羽根共同募金配分金により発行しています。

社会福祉法人

利府町社会福祉協議会

〒981-0104 宮城県宮城郡利府町中央2-11-1  
TEL.022-356-9060 FAX.022-356-9225  
E-MAIL : rifu-shakyo@dune.ocn.ne.jp



青山  
コラボサロン  
「結」

二小ふれあい  
オープンスクール



生活支援コーディネーターが地域の支え合い  
活動を見つけにいきます!! (P.6)

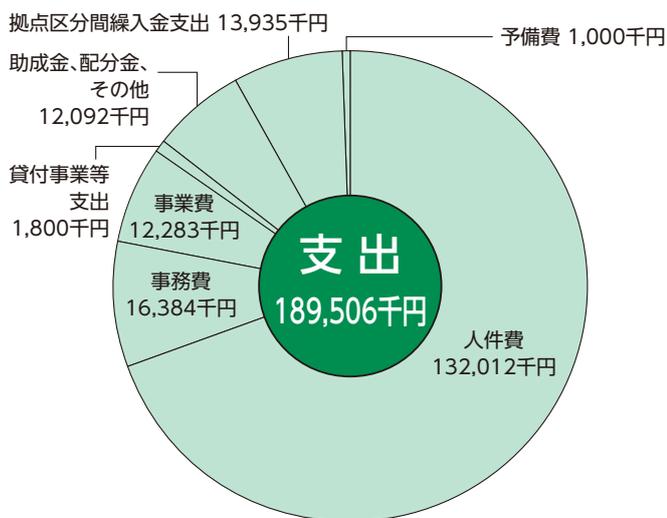
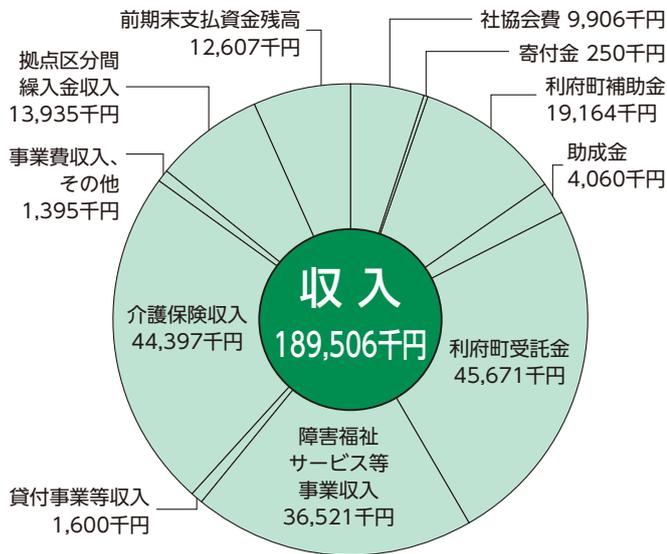
利府町社会福祉協議会は、法人の認可を取得した福祉団体であり、皆様の会費等によって運営されています。

## 主な内容

- 利府町社会福祉協議会について
- 平成30年度事業計画・収支予算書
- 赤い羽根共同募金事業報告
- 利府町中央地域包括支援センター
- 福祉事業・福祉団体の活動紹介
- あたたかい善意ありがとうございます

# 平成30年度 利府町社会福祉協議会事業計画

## 2、収支予算



## 1、基本方針

利府町社会福祉協議会では、町民相互の福祉活動充実のため、福祉に関する調査・研究を行い、地域福祉サービスの実施・ボランティア活動の推進、各種福祉団体の育成支援にと住民主体による地域に密着した幅広い福祉事業を推進しているところであります。

平成30年度は、利府町地域福祉活動計画第2期計画（5年計画）の中間になることから、事業の進捗状況の把握を行い、目標達成に向け評価をおこなってまいります。

また、介護保険制度の改正に伴い、平成29年度より新総合事業としてスタートしている事業や、平成30年度から市町村事業として本格移行される地域支援事業は、住民主体の生活支援サービスなど、社協が関係する事業も多いことから、事業等に積極的にかかわり、高齢者が地域で安心して暮らしていける仕組みづくりを町と共に考え、推進してまいります。

さらには、町から受託しています地域包括支援センター、生活支援コーディネーター、障害福祉サービス事業等においては、町民の皆さま、サービスを利用される方々に信頼されるよう職員のスキルアップを図ってまいります。



職員一同、地域福祉推進のため、これからも精一杯取り組んでいきます。

# りふ社協とは…

## 会費はどのように使われているの？

町民の皆様からお寄せいただいた貴重な会費は、主に地域福祉活動推進事業に充てられ地区社協、小地域ネットワーク活動、福祉教育、社協だよりの発行など、福祉事業として地域に還元されています。

## 利府町社会福祉協議会 (=りふ社協)とは？

地域福祉を推進する中核的な団体として、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりを使命に、さまざまな活動を行う民間の組織（社会福祉法人）です。  
昭和62年に法人格を取得しました。

## りふ社協の職員は何人いるの？

全員で49名が働いています。

- ・職員 20名
- ・嘱託 7名
- ・パート 22名

(平成30年  
4月1日現在)



## 財源はどこからくるのですか？

- ・町民の皆様から会費をいただいております。(一世帯の年額1,200円)
- ・介護サービス等事業費収入があります。
- ・利府町からの補助金や受託金があります。
- ・共同募金会から募金の一部をいただいております。
- ・善意の寄付金をいただいております。

平成29年度赤い羽根共同募金実績額			
募 金 額		配 分 額	
戸別募金	3,711,975円	県域募金	2,541,240円
学校・職域募金	186,187円		
イベント募金	134,495円	市町村域募金	1,661,231円
ハートフルバンダー (募金型自販機)	169,814円		
合 計	4,202,471円	合 計	4,202,471円

平成29年度歳末助け合い募金実績額			
募 金 額		配 分 額	
戸別募金	2,370,627円	1次配分(配分調査委員会で決定された生活困窮者世帯)	
		*70歳以上独居高齢者世帯	369,000円
		*寝たきり及び認知症高齢者世帯	110,000円
		*準要保護世帯	630,000円
		*母子父子世帯	540,000円
学校・職域募金	13,654円	2次配分(町内の小中学校・支援学校及び福祉団体)	
		*小中学校・特別支援学校	440,000円
		*福祉団体	320,000円
前年度繰越	210,000円	事務費	185,281円
合 計	2,594,281円	合 計	2,594,281円

皆様のご協力に感謝申し上げます。今後とも、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

# 赤い羽根共同募金 平成29年度事業報告

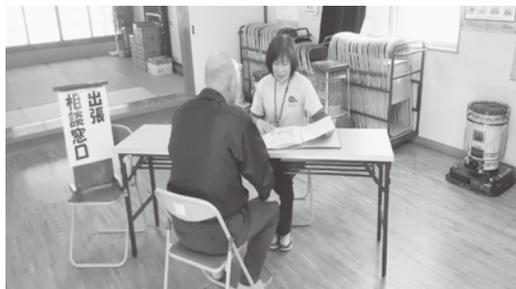


# 利府町中央地域包括支援センターからのお知らせ

## 出張相談はじめました！ ～出張相談窓口事業のご案内～

町内の集会所や公民館などを利用し、介護や認知症、健康のことなど、地域の身近な所で気軽に相談できるように、4月から出張相談窓口事業を行っております。

相談は無料で、専門の職員が対応します。開催場所につきましては、中央地域包括支援センターまでお問い合わせください。



## 男性介護者のつどい

### ～「俺」の料理教室～

参加者募集!

「料理の腕を上げたい！」と思っている男性介護者の皆さん。簡単、美味しい、ちょこっと「幸せ」なご飯づくりを一緒に体験してみませんか？この機会に、男同士で交流を図りながら、簡単調理を覚えましょう!!

**日 程** 5月30日 (水)

**時 間** 午前11時～午後2時

**場 所** 利府町保健福祉センター

**参加費** 300円

※申し込み締め切りは5月15日まで



## シニアの ちょこっと貯筋体操教室

高齢者のみなさんが毎日の生活の中で、気軽に運動を始めるきっかけづくりとして、体操教室を開催します。体操は音楽に合わせたリズム体操や椅子に座ったまま行える簡単な内容です。

**日 程** 5月17日(木)  
6月1日(金)、6月15日(金)  
7月5日(木)、7月20日(金)

**時 間** 10:30～11:30

**場 所** 十符の里プラザ 文化ホール  
※中央地域包括支援センターが担当する会場です。

**参加費** 無 料  
※事前申し込みは不要ですので、当日直接会場へお越しください。飲み物持参の上、運動しやすい靴や服装でご参加ください。

## 元気アップ教室 in 野中一部公民館

3月7日から、野中一部公民館にて野中一部地区の住民を対象に、「元気アップ教室」を開催しています。この教室は、運動の楽しさや認知症の講話など“介護予防”に役立つ内容になっています。

教室を開催してほしい地区も募集中です。

絶賛開催中!



みんなで楽しく体を動かそう!

問い合わせ先 利府町中央地域包括支援センター (353-7322)

# ボランティアセンター

## 宮城県地域福祉総合保障制度及びボランティア保険



### ●宮城県地域福祉総合保障制度

高齢者向け福祉施設、障害者(児)向け福祉施設、在宅やグループホーム、NPO団体等の地域福祉に携わる事業者、団体向けの総合的な補償制度です。

### ●ボランティア保険

- ①ボランティア本人が怪我をした
  - ②ボランティアが活動の対象者等の身体や財物に損害を与えた結果、法律上の賠償責任が発生し賠償金を支払うことになった
- これらの①と②の補償をセットにした保険です。  
※災害ボランティア活動を行う際は、天災型プランになります。

### ●ボランティア・福祉活動行事保険

- ①行事参加者や主催者が偶然な事故で怪我をした場合の「傷害保険」
  - ②主催者が活動の対象者など他人に身体や財物に損害を与え、法律上の賠償責任を負った場合の「賠償責任保険」
- これらの①と②の補償をセットにした保険です。  
※参加者人数20名からの福祉活動行事が対象になります。

### ●いきいきふれあいサロン保険

- ①参加者が怪我をした場合
  - ②主催者が他人に怪我をさせてしまった場合、他人の物を壊してしまった場合(賠償事故)
- これらの①と②の補償をセットにした保険です。

利府町社会福祉協議会ボランティアセンター 住所：利府町中央2-11-1 電話：022-356-9060

# キャップハンディ体験学習

1月16日…菅谷台小学校 2月20日…利府第三小学校  
2月22日…利府第二小学校

3学年の児童を対象に、車椅子や白杖を使ってキャップハンディ体験学習を行いました。体験を通して、初めて理解できることや、身体の不自由な方々の立場にたって考えることの大切さを学んでいただきました。

学校や町内会など、キャップハンディ体験をしたいという方はご連絡ください。

利府第三小学校



菅谷台小学校



利府第二小学校



# 身体障がい者福祉協会

4月9日、加瀬沼公園でお花見をしました。今年は暖かい日が続き、開花が少し早まり、予定を繰上げての開催でした。会員同士コミュニケーションをはかり、楽しい時間を過ごすことができました。

当協会では、会員を募集しております。様々な研修やイベントをとおして、交流をはかりましょう。



# 地域の宝物を教えてください！

生活支援体制整備事業

これから迎えるとされる**「2025年問題」**(団塊世代の方が75歳のピークに達し、介護問題や生活問題が顕著化すると推察される社会問題のこと)を解決するためには、制度や給付だけに頼るのではなく、地域の課題として取り上げ、地域の仕組み(支え合い)を構築し、対応することが求められています。町内でも住民皆様による様々な取り組みが展開されています。

このような取り組みを、**地域の「宝物」**として「いつまでも元気に暮らしていける地域づくり」を行っていくことを生活支援コーディネーターがお手伝いをします。

地域づくりは一筋縄では解決できない課題がたくさんありますので、共に育み、悩み、楽しく過ごせる工夫をしながら一緒に考えましょう！



支え合い・見守り合い



介護予防の取り組み



お茶飲み会

「私たちの集まりに是非！」というお声があれば喜んでお伺いします！記事掲載も賜ります。

連絡先 利府町社会福祉協議会 電話：022-356-9060 生活支援コーディネーター

## 社協会員会費にご協力願います

地域福祉の推進にご協力をお願いいたします！

会員になることは福祉のまちづくり参加への一つです

社会福祉協議会(=社協)の活動を支える財源は、みなさまからの会費や寄付金が基盤となっています。個人の方や企業の方に会員になっていただき、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりを目指し、福祉の充実を図ることが目的です。

社協会員として会費を納めることは、福祉活動の安定した運営のための貴重な財源として役立ち、財政面から参加(協力)することになります。

社協会費は、地域福祉事業、福祉教育事業、ボランティア活動推進事業、在宅福祉サービス事業など、「地域」の福祉事業に活用されますので、ご協力をお願い申し上げます。

- 一般会員(一般の方)..... 1,200円
- 賛助会員(篤志の方)..... 3,000円
- 特別会員(篤志、会社、法人など)… 10,000円

## 生活相談所開設のお知らせ

- 内容…生活相談全般・障害者相談・人権相談・行政相談
- 日程…平成30年5月22日(火)・6月26日(火)・7月24日(火)

- 時間…午前10時～午後3時まで
- 場所…利府町社会福祉協議会事務所
- ※相談は無料・秘密厳守で行います。

\*\*\*\*\* あたたかい善意ありがとうございます \*\*\*\*\*

### 社会福祉のため

- 匿名様(町内)..... 11,000円
- 引地栄子様(春日一部)..... 100,000円
- 高橋よし子様(青葉台)..... 9,874円

### 物品寄附

- 匿名様.....タオル多数
- 利府高等学校JRC部様...お茶・入浴剤(地域の高齢者へお渡ししました※写真)
- 匿名様.....オーブントースター(障害者施設へ寄贈しました※写真)

